

Arcstar IP Voice

メッセージボックス 操作マニュアル

第1.3版

NTTコミュニケーションズ株式会社

メッセージボックスとは

■ご契約の050/0ABJ番号にかかってきた電話をメッセージセンターが代わって応答してメッセージを録音することもできます。また、着信・録音があった事をメールにて通知することもできます。

◆◆◆サービスのポイント◆◆◆

■メッセージボックス(=留守番録音)への転送動作条件は「無条件転送」、「話中時転送」、「無応答転送」、「不通時転送」、「話中時または無応答転送」、「話中時または不通時転送」、「無応答または不通時転送」、「話中時または無応答または不通時転送」から選択できます。

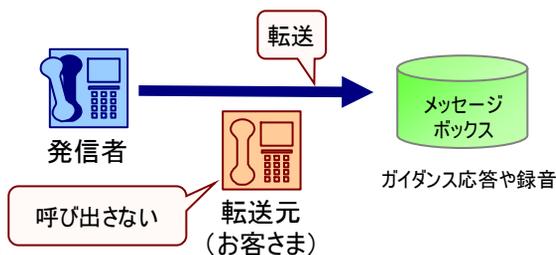
■メッセージボックスの機能について

- ◆ご契約の050/0ABJ番号にかかってきた電話をメッセージセンターに転送して、メッセージを録音します。
- ◆1件あたり最長3分、最大20件、240時間(10日間)までメッセージを録音します。
- ◆メッセージを録音しない応答のみガイダンスのご利用もできます。
- ◆お客さま自身が録音した音声ガイダンス(=オリジナルガイダンス)で応答することもできます。

■外出先でも電話機から応答するガイダンスの変更や、録音されたメッセージの確認などが行えます。また、メールの通知先などはWebから設定できます。

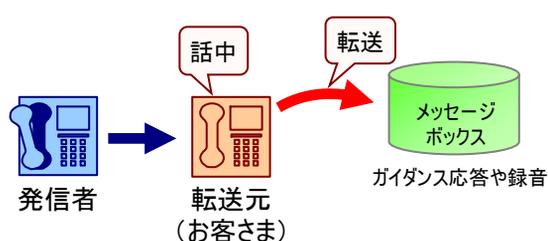
無条件転送

お客さまの電話を呼び出さずに、かかってきた電話をメッセージセンターで応答します。



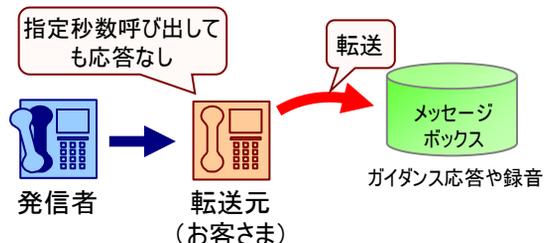
話中時転送

お客さまの電話がお話し中のときに、かかってきた電話をメッセージセンターで応答します。



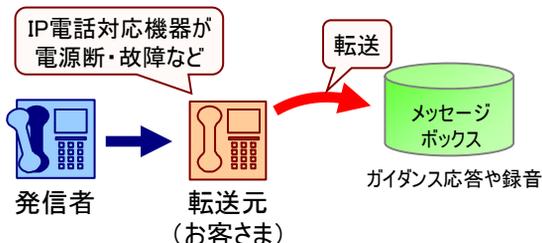
無応答転送

お客さまの電話を指定秒数呼び出しても応答がない場合、かかってきた電話をメッセージセンターで応答します。



不通時転送

お客さまのIP電話サービスがご利用できないときに、かかってきた電話をメッセージセンターで応答します。



「話中時または無応答転送」、「話中時または不通時転送」、「無応答または不通時転送」、「話中時または無応答または不通時転送」については、上記の組合せとなります。(組合せのいずれかの条件を満たす場合メッセージセンターで応答します。)

ご利用にあたって

ご契約時は、メッセージボックスへの転送機能が停止状態です。(*)

ご利用にあたっては、最初に、お客さまにて、メッセージセンター用暗証番号の設定や、メッセージボックスへの転送設定などを行っていただく必要があります。

*メッセージボックスは、「留守番録音、固定ガイダンス、メール通知なし」で設定されています。
設定を変更されたい場合は、次ページを参考に設定を変更してから転送してください。

メッセージボックスの設定や確認は、以下より行ってください。



Webからの操作……「Arcstar IP Voice Web設定変更サイト」(Webブラウザ)にPC、またはスマートフォンからアクセスして暗証番号や転送の設定を行えます。
操作方法は、「Web設定変更サイトご利用ガイド」を参照ください。



電話機からの操作……電話機からのダイヤル操作にて、応答ガイダンスの録音・変更やメッセージの確認が行えます。
操作方法は、本マニュアルP.5～を参照ください。

メッセージボックスの利用

メッセージボックス利用の流れ

初回ご利用時のメッセージボックス設定の流れは以下の通りです。(操作は、各種設定の表を参照ください。) また、ご利用中に、メッセージボックスの設定を変更したい場合は、各種設定の表を参考に行ってください。

基本

「初期設定」

A-1. メッセージセンター用
暗証番号の設定

★着信/録音があったことを
メール通知で知りたい場合

★応答ガイダンスの設定を
確認したい場合

★応答ガイダンスの設定を
変更したい場合

A-3. メール通知設定の変更

A-4. 応答ガイダンスの
現在の設定確認

応答ガイダンスの変更
(※オリジナルガイダンスへ変更したい場合
A-5を参照ください。)

A-5 応答ガイダ
ンスの設定変更

A-6. 応答方法
の変更

A-2. メッセージボックスへの
転送設定

※転送開始、転送動作(無条件転送など)を指定。
※基本操作のみ実施の場合、メッセージボックスは、
「メール通知なし、留守番録音、固定ガイダンス」となります。
設定を変更したい場合は、上記★を実施してから転送設定してください。

A. 各種設定

			Webからの操作 *1	電話機からの操作
			(https://ipvoice-portal.ntt.com/)	(050-3300-9141)*2
暗証番号変更したい場合	A-1	メッセージセンター用 暗証番号の設定・変更	「メッセージボックス メールアドレス設定」へ	-
転送を開始・停止したい場合	A-2	メッセージボックスへの 転送設定	「転送」へ	-
メール通知設定変更したい場合	A-3	メール通知設定の変更	「メッセージボックス メールアドレス設定」へ	-
応答時の設定を確認したい場合	A-4	応答ガイダンスの 現在の設定確認	「メッセージボックス メールアドレス設定」へ	p.5へ *3
応答時の 設定変更 したい場合	ガイダンス内容も 変更したい	A-5 応答ガイダンスの 録音・変更	-	p.6へ *3
	応答方法のみ 変更したい	A-6 応答方法の変更 (留守番録音⇔応答の みガイダンス)	「メッセージボックス メールアドレス設定」へ	p.9へ

*1 ログイン画面表示後、「一般ユーザー」のログインID/パスワードでご利用ください。(詳細は「Web設定変更サイトご利用ガイド」参照。)

*2 電話機は、IP電話/一般加入電話/携帯電話などが利用可能です。プッシュ信号にて各種操作を行います。

*3 応答ガイダンスの内容は、電話機からのみの確認となります。

メッセージボックスの利用

メッセージボックス設定後、電話に出られずにメッセージが録音された場合に、録音されたメッセージを確認する方法は以下の通りです。

「メッセージ確認」

※メッセージの内容を確認したい場合は、B-1の方法で確認ください。



B-1. 留守番録音のメッセージ確認



B-2. 録音履歴の一覧確認

※履歴の確認・削除のみ

B.メッセージ確認

		Webからの操作 *1  (https://ipvoice-portal.ntt.com/)	電話機からの操作  (050-3300-9000)*2	メール添付 ファイル 
メッセージ内容を確認したい場合	B-1	留守番録音のメッセージ確認	-	p.10へ
履歴の一覧確認・削除したい場合	B-2	録音履歴の一覧確認	「メッセージボックス 録音蓄積メッセージ参照」へ*4	p.11へ*3

*1 ログイン画面表示後、「一般ユーザー」のログインID/パスワードでご利用ください。(詳細は「Web設定変更サイトご利用ガイド」参照。)

*2 電話機は、IP電話/一般加入電話/携帯電話などが利用可能です。プッシュ信号にて各種操作を行います。

*3 A-2.メール通知の設定にて、「メール通知する・音声ファイル添付有」にした場合。

*4 録音されたメッセージの内容の聴取はできません。



【電話機から利用時の注意】

- ・プッシュ回線、ダイヤル回線のいずれでもご利用いただけます。ただし、黒電話などダイヤル式の電話は利用できません。
- ・ダイヤル回線をご利用の場合には、プッシュホン式の電話機からトーン切替の操作を行ってください。多くの電話機では電話がつながった後に、「●(トーン)」「#(シャープ)」ボタンを押すとトーン切替ができます。
- ・電話機から操作する際、利用する電話サービスによっては通話料金が必要になる場合があります。(契約電話以外(携帯、NTT東西回線など)から発信した場合、有料です。通話料は、NTT Comの050IP電話着通話料と同じになります。)
- ・IP Voiceの発信規制をご利用、または、メンバーズネット契約している場合、設定によってIP Voice回線からメッセージボックスの操作番号(050-3300-9000など)へ発信ができないことがあります。発信できない場合、携帯電話などよりおかけ直してください。



【各種設定】A-4. 応答ガイダンスの現在の設定確認

以下の手順に従って、電話機から操作して現在のメッセージボックスの設定を確認してください。
 ※確認は、契約電話以外(携帯、NTT東西回線など)からもご利用いただけます。(通話料有料)

ダイヤルする
 電話番号入力
 暗証No入力
 メニュー選択
 現在の設定状況確認

- ① 各種設定用の **050-3300-9141** をダイヤルします。

【ガイダンス】
 メッセージセンターに接続します。
 お客さまの電話番号を入力し、最後に『シャープ(#)]を押してください。

- ② **お客さまの電話番号** + **#** をダイヤルします。(10～11桁。)

【ガイダンス】
 メッセージセンター用の暗証番号を入力し、最後に『シャープ(#)]を押してください。

- ③ **お客さまのメッセージセンター用暗証番号** + **#** をダイヤルします。(4～8桁)

※お客さまがWebにて設定した「暗証番号」です。設定していない場合は、先にWebから設定してください。

- ④ メニューを選択します。

【ガイダンス】
現在の応答ガイダンスを確認する場合は『1』と『シャープ(#)]を、
新たに応答ガイダンスを変更する場合は『2』と『シャープ(#)]を、
応答ガイダンスの状態を変更する場合は『3』と『シャープ(#)]を、終了する場合は『9』と『シャープ(#)]を押して下さい。

- ⑤ **1** + **#** をダイヤルします。

(i)～(iii)の順で、お客さまの設定状況が再生されます。

(i) 現在の応答ガイダンス種別

↓	【ガイダンス】 留守番録音の場合 現在「留守番録音」に設定されています。	または	【ガイダンス】 応答のみガイダンスの場合 現在「応答のみガイダンス」に設定されています。
---	--	-----	--

(ii) 応答ガイダンス種類

↓	【ガイダンス】 固定ガイダンスの場合 現在の応答ガイダンスは、「固定ガイダンス」です。 再生します。	または	【ガイダンス】 オリジナルガイダンスの場合 現在の応答ガイダンスは、「オリジナルガイダンス」です。 再生します。
---	---	-----	---

(iii) 応答ガイダンス

【ガイダンス】
 (現在設定されている応答ガイダンスが再生されます。)

- ⑥ ガイダンスに従ってダイヤルします。

【ガイダンス】
 もう一度、確認する場合は『1』と『シャープ(#)]を、応答ガイダンスを変更する場合は『2』と『シャープ(#)]を、終了する場合は『9』と『シャープ(#)]を押して下さい。

- (i) **1** + **#** **もう一度確認** (ii) **9** + **#** **確認終了** (iii) **2** + **#** **続けて、応答ガイダンス変更**

↓
 手順⑤(ii)へ戻る

【ガイダンス】
 ご利用ありがとうございました。
 電話をお切りください。

→ 「応答ガイダンスの録音・変更」(P.6)の⑥へ



【各種設定】A-5. 応答ガイダンスの録音・変更(1/3)

■電話に出られない場合に、応答するガイダンスについて変更することができます。

		概要	初期設定
ガイダンス 種別	留守番録音	着信時、メッセージセンターがお客さまの代わりに応答し、発信者からの音声メッセージを録音します。	留守番録音
	応答のみガイダンス	着信時、メッセージセンターが着信者の代わりに音声ガイダンスで応答します。(メッセージは録音しません。)	
ガイダンス 種類	固定ガイダンス	NTT Comで用意した定型のガイダンスで応答。	固定ガイダンス
	オリジナルガイダンス	お客さまが自由に設定できるガイダンスで応答。 (ガイダンスは、お客さまにて電話機から録音が必要)	

※変更対象と固定ガイダンスの文言

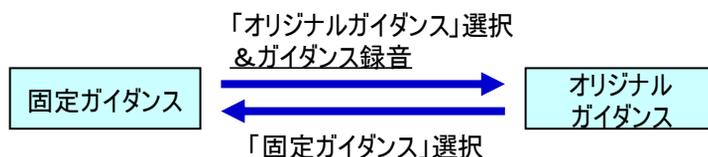
種別	留守番録音		応答のみガイダンス	
種類	固定ガイダンス	オリジナルガイダンス	固定ガイダンス	オリジナルガイダンス
ガイダンス 内容	「ただいま電話に出ることができません。発信音の後にお名前とご用件を録音してください。終わりましたら最後にシャープを押してください。」	(最大180秒以内でガイダンスを録音できます)	「ただいま電話に出ることができません。申し訳ありませんが、しばらくたってからおかけ直しください。」	(最大180秒以内でガイダンスを録音できます)



注意

「オリジナルガイダンス」利用時の注意

- ・オリジナルガイダンスへ設定変更する際は、お客さまにて、**必ず**電話機から録音していただく必要があります。(手順は次ページ以降参照)



※固定ガイダンスへ戻した後に、再度、オリジナルガイダンスへ変更する場合には応答ガイダンスを録音しなおす必要があります。

参考

「応答のみガイダンス」を選択して「オリジナルガイダンス」でお客さまのメッセージを伝えることにより、営業時間外の不在案内としてもご利用いただけます。



【各種設定】A-5. 応答ガイダンスの録音・変更(2/3)

以下の手順に従って、電話機から操作して応答ガイダンスの変更を行ってください。
 ※変更は、契約電話以外(携帯、NTT東西回線など)からもご利用いただけます。(通話料有料)

ダイヤルする

- ① 各種設定用の **050-3300-9141** をダイヤルします。

【ガイダンス】
 メッセージセンターに接続します。
 お客さまの電話番号を入力し、最後に『シャープ(#)]を押してください。

電話番号入力

- ② **お客さまの電話番号** + **#** をダイヤルします。(10~11桁。)

【ガイダンス】
 メッセージセンター用の暗証番号を入力し、最後に『シャープ(#)]を押してください。

暗証No入力

- ③ **お客さまのメッセージセンター用暗証番号** + **#** をダイヤルします。(4~8桁)

※お客さまがWebにて設定した「暗証番号」です。設定していない場合は、先にWebから設定してください。

メニュー選択

- ④ メニューを選択します。

【ガイダンス】
 現在の応答ガイダンスを確認する場合は『1』と『シャープ(#)]を、
新たに応答ガイダンスを変更する場合は『2』と『シャープ(#)]を、**
 応答ガイダンスの状態を変更する場合は『3』と『シャープ(#)]を、終了する場合は『9』と『シャープ(#)]を押して下さい。**

留守番録音 or 応答のみガイダンス選択

- ⑤ **2** + **#** をダイヤルします。

- ⑥ ガイダンスに従ってダイヤルします。

【ガイダンス】
 応答ガイダンスを変更します。留守番録音の変更は『0』と『シャープ(#)]を、
 応答のみガイダンスの変更は『1』と『シャープ(#)]を押してください。

(i) **0** + **#**

留守番録音選択

※電話に出られない場合、メッセージを録音

(ii) **1** + **#**

応答のみガイダンス選択

※電話に出られない場合、メッセージを録音しない

- ⑦ ガイダンスに従ってダイヤルします。

【ガイダンス】
 固定ガイダンスにする場合は『0』と『シャープ(#)]を、オリジナルガイダンスを録音する場合は『1』と『シャープ(#)]を押して下さい。

(i) **0** + **#**

固定ガイダンス設定

【ガイダンス】
 留守番録音の応答ガイダンスを固定ガイダンスに変更しました。メニューに戻ります。

手順⑥0#を選択した場合

【ガイダンス】
 応答のみガイダンスを固定ガイダンスに変更しました。メニューに戻ります

手順⑥1#を選択した場合

または

↓
 手順④へ戻ります

(メニューのガイダンスに従ってダイヤルします。)

※手順④のメニューのガイダンス聴いた後、確認・変更などが不要であれば、『9』と『シャープ(#)]押して電話をお切りください。

(ii) **1** + **#**

オリジナルガイダンス設定

↓
 次ページへ

固定ガイダンスを選択した場合



【各種設定】A-5. 応答ガイダンスの録音・変更(3/3)

オリジナルガイダンスを選択の場合(録音)

(録音の確定)

⑦の続き

(ii) **1** + **#**

オリジナルガイダンス設定

【ガイダンス】

オリジナルガイダンスを録音します。ピーという発信音のあとに180秒以内でメッセージをお話ください。終わりましたら最後にシャープ(#)を押して下さい。

応答ガイダンスを録音します。(180秒以内で電話機に向かってメッセージを吹き込んでください。)

※録音後、手順⑧でガイダンスを確定させる必要があります。

をダイヤルします。

【ガイダンス】

録音したメッセージを再生します。再生後にガイダンスを確定させる操作が必要になります。
(録音したオリジナル応答ガイダンスが再生されます。)

⑧ガイダンスに従ってダイヤルします。 **※応答ガイダンスが確定されるまで手順⑦(ii)～⑧を繰り返します。**

【ガイダンス】

オリジナルガイダンスを確定させる場合は『1』と『シャープ(#)』を、もう一度、録音する場合は『2』と『シャープ(#)』を押して下さい。

(i) **1** + **#**

ガイダンス確定

手順⑥0#を選択した場合

【ガイダンス】

留守番録音の応答ガイダンスをオリジナルガイダンスに変更しました。メニューに戻ります。

手順⑥1#を選択した場合

【ガイダンス】

応答のみガイダンスをオリジナルガイダンスに変更しました。メニューに戻ります。

手順④へ戻ります

(メニューのガイダンスに従ってダイヤルします。)

※手順④のメニューのガイダンス聴いた後、確認・変更などが不要であれば、『9』と『シャープ(#)』押して電話をお切りください。

(ii) **2** + **#**

再録音

【ガイダンス】

もう一度オリジナルガイダンスを録音...

手順⑦(ii)へ



【各種設定】A-6. 応答方法の変更(留守番録音⇔応答のみガイダンス)

■電話に出られない場合に、応答するガイダンスの種別のみを変更することができます。

		概要	初期設定
ガイダンス種別	留守番録音	着信時、メッセージセンターがお客さまの代わりに応答し、発信者からの音声メッセージを録音します。	留守番録音
	応答のみガイダンス	着信時、メッセージセンターが着信者の代わりに音声ガイダンスで応答します。(メッセージは録音しません。)	

※応答ガイダンスをオリジナルガイダンスに変更(録音)したい場合には、P.5「A-4」で設定してください。

種別	留守番録音		応答のみガイダンス	
	固定ガイダンス	オリジナルガイダンス	固定ガイダンス	オリジナルガイダンス
種類				
ガイダンス内容	「ただいま電話に出ることができません。発信音の後に名前とご用件を録音してください。終わりましたら最後にシャープを押してください。」	(最大180秒以内でガイダンスを録音できます)	「ただいま電話に出ることができません。申し訳ありませんが、しばらくたってからおかけ直してください。」	(最大180秒以内でガイダンスを録音できます)

以下の手順に従って、電話機から操作して応答ガイダンスの変更を行ってください。

※変更は、契約電話以外(携帯、NTT東西回線など)からもご利用いただけます。(通話料有料)

ダイヤルする

- ① 各種設定用の **050-3300-9141** をダイヤルします。

【ガイダンス】
メッセージセンターに接続します。
お客さまの電話番号を入力し、最後に『シャープ(#)]を押してください。

電話番号入力

- ② **お客さまの電話番号** + **#** をダイヤルします。(10~11桁。)

【ガイダンス】
メッセージセンター用の暗証番号を入力し、最後に『シャープ(#)]を押してください。

暗証No入力

- ③ **お客さまのメッセージセンター用暗証番号** + **#** をダイヤルします。(4~8桁)

※お客さまがWebにて設定した「暗証番号」です。設定していない場合は、先にWebから設定してください。

メニュー選択

- ④ メニューを選択します。

【ガイダンス】
現在の応答ガイダンスを確認する場合は『1』と『シャープ(#)]を、
新たに応答ガイダンスを変更する場合は『2』と『シャープ(#)]を、
応答ガイダンスの状態を変更する場合は『3』と『シャープ(#)]を、終了する場合は『9』と『シャープ(#)]を押して下さい。

- ⑤ **3** + **#** をダイヤルします。

- ⑥ ガイダンスに従ってダイヤルします。

【ガイダンス】
留守番録音または応答のみガイダンスの指定を行います。留守番録音の場合は『0』と『シャープ(#)]を、応答のみガイダンスの場合は『1』と『シャープ(#)]を押してください。

(i) **0** + **#**

留守番録音選択

(ii) **1** + **#**

応答のみガイダンス選択

【ガイダンス】
留守番録音に設定しました。メニューに戻ります。

または

【ガイダンス】
応答のみガイダンスに設定しました。メニューに戻ります。

手順④へ戻ります

(メニューのガイダンスに従ってダイヤルします。)

※手順④のメニューのガイダンス聴いた後、確認・変更などが不要であれば、『9』と『シャープ(#)]押して電話をお切りください。



【メッセージ確認】B-1.留守番録音のメッセージ確認①

以下の手順に従って、電話機から操作して留守番録音されたメッセージを確認・消去してください。
 ※変更は、契約電話以外(携帯、NTT東西回線など)からもご利用いただけます。(通話料有料)

ダイヤルする
電話番号入力
暗証No入力

- ① 各種設定用の **050-3300-9000** をダイヤルします。

【ガイダンス】
 メッセージセンターに接続します。 お客さまの電話番号を入力し、最後に『シャープ(#)]を押してください。

- ② **お客さまの電話番号** + **#** をダイヤルします。(10～11桁。)

【ガイダンス】
 メッセージセンター用の暗証番号を入力し、最後に『シャープ(#)]を押してください。

- ③ **お客さまのメッセージセンター用暗証番号** + **#** をダイヤルします。(4～8桁)

※お客さまがWebにて設定した「暗証番号」です。設定していない場合は、先にWebから設定してください。

- ④ メッセージが再生されます。

※メッセージをお預かりしていない場合は「メッセージはお預かりしておりません。ご利用ありがとうございました。」のガイダンス後、自動的に電話が切断されます。

【ガイダンス】
 メッセージを〇件お預かりしています。新しいメッセージから再生します。
 (既読メッセージです。) ※既読メッセージの場合。
 [発信者の電話番号]から〇〇月〇〇日[午前/午後]〇〇時〇〇分にお預かりしたメッセージです。

※発信者番号非通知の場合「[相手の電話番号]から」のご案内は行いません。

1件分のメッセージが再生されます。

【ガイダンス】
 メッセージの消去は『1』と『シャープ(#)]を、もう一度再生は『2』と『シャープ(#)]を、次のメッセージを聞くには『3』と『シャープ(#)]を、最初に戻るときは『9』と『シャープ(#)]を押してください。

※次のメッセージが無い場合「次のメッセージを聞くには『3』と『シャープ(#)]を」のご案内は行いません。

- ⑤ガイダンスに従ってダイヤルします。

→ (i) **1** + **#** **消去** ; (ii) **2** + **#** **もう一度再生** ; (iii) **3** + **#** **次のメッセージへ**

【ガイダンス】
 メッセージを消去しました。次のメッセージです。(既読メッセージです。)

【ガイダンス】
 メッセージを再生します。

【ガイダンス】
 次のメッセージです。(既読メッセージです。)

【ガイダンス】
 [発信者の電話番号]から〇〇月〇〇日[午前/午後]〇〇時〇〇分にお預かりしたメッセージです。

※発信者番号非通知の場合「[相手の電話番号]から」のご案内は行いません。

1件分のメッセージが再生されます。

【ガイダンス】
 メッセージの消去は『1』と『シャープ(#)]を、もう一度再生は『2』と『シャープ(#)]を、次のメッセージを聞くには『3』と『シャープ(#)]を、最初に戻るときは『9』と『シャープ(#)]を押してください。

メッセージがなくなるまで繰り返し

※次のメッセージが無い場合「次のメッセージを聞くには『3』と『シャープ(#)]を」のご案内は行いません。

※ **9** + **#** をダイヤルすると、手順④に戻ります。

※すべてのメッセージが消去されると、以下のガイダンス後に自動的に電話が切断されます。

【ガイダンス】
 メッセージを消去しました。メッセージは以上です。最初に戻ります。
 メッセージはお預かりしておりません。ご利用ありがとうございました。



注意

- ・メッセージを確認・消去する際、通話料金が必要になる場合があります。(NTT Comの050IP電話着通話料と同じです。)
- ・メッセージが20件蓄積された場合、速やかにメッセージを確認して削除してください。
 (削除するまでの間に、新たに着信があり電話に出られない(留守番録音へ転送する)場合、話中になります。)
- ・メッセージは、10日間保存することができます。(10日間を過ぎると、自動的に削除されます。)



【メッセージ確認】B-1.留守番録音のメッセージ確認②

- A-2で、Webからメール通知を「音声添付ファイルあり」で設定している場合、録音時に届くメールに音声ファイルが添付されます。添付されたファイルにて、録音されたメッセージを確認することができます。※メールは、PC、スマートフォンで受信可能です。

【通知メール イメージ】

着信通知

差出人:メッセージセンター<●●@●●●●●●>
宛先:●●@●●●●●●
件名:<036700○○○○>から着信がありました

着信がありました。

着信日時 20XX/05/1
発信番号 036700○○○○
着信番号 050 3816XXXX

※本メールは送信専用のため、返信していただいてもお答えできません。

メッセージお預かり通知

差出人:メッセージセンター<●●@●●●●●●>
宛先:●●@●●●●●●
件名:<036700○○○○>からメッセージをお預かりしました

メッセージをお預かりしました。

着信日時 20XX/05/1
発信番号 036700○○○○
着信番号 050 3816XXXX
録音時間 30秒
録音件数 5/20件

メッセージをお聞きになる場合は、添付ファイルを開くか、または、0503300XXXXにおかけの上、ガイダンスに従って確認ください。

※本メールは送信専用のため、返信していただいてもお答えできません。

 20XX0501_○○.wav

録音されたメッセージが添付されるため、添付ファイルですぐにメッセージを確認できます。

設定方法早見表(1/2)

◆メッセージボックスへの転送開始・停止

- ①「Arcstar IP Voice Web設定変更サイト」(<https://ipvoice-portal.ntt.com/>)にアクセスして、「一般ユーザー」のログインID/パスワードでログインしてください。
- ②「転送」メニューから設定して下さい。
 開始:「転送設定」を“転送する”、「転送動作」を選択、「転送先」を“留守番録音”に設定
 停止:「転送設定」を“転送しない”に設定
 ※操作方法の詳細は、「Web設定変更サイトご利用ガイド」参照ください。

◆メッセージ確認(電話機からの操作) ※詳細は、P.9「B-1.留守番録音のメッセージ確認」参照

操作		通話料
050-3300-9000 (お客様の電話番号) + # (お客様のメッセージセンター用暗証番号) + #	…ガイダンスが流れます	有料 (電話機による*)
(1件のメッセージ再生) ※再生するメッセージがなくなった場合、電話が自動的に切断されます。 ①消去: 1 + # ②もう一度再生: 2 + # ③次のメッセージへ: 3 + #		

*メッセージを確認する際、ご利用になる電話機によって通話料金が必要になる場合があります。
 (契約電話以外(携帯など)から発信した場合、有料です。通話料は、NTT Comの050IP電話着通話料と同じになります。)

設定方法早見表(2/2)

◆電話機からの各種設定変更

		操作 ...ガイダンスが流れます	初期設定	ページ	通話料
	アクセス	050-3300-9141 (お客様の電話番号) + # お客様のメッセージセンター用暗証番号 + #	-	-	
A-4	応答ガイダンスの現在の設定確認	1 + #	(留守番録音、固定ガイダンス)	P.4	有料 (電話機による*)
A-5	応答ガイダンスの録音・変更	2 + # ①録音したい場合: 0 + # ②録音したくない場合(応答のみ): 1 + # ①固定ガイダンスで応答: 0 + # ②オリジナルガイダンスで応答: 1 + # 応答ガイダンス録音 (180秒以内で吹き込み) + # (録音したオリジナルガイダンス再生) + 1 + # ※もう一度録音したい場合は、「2#」押下	留守番録音、固定ガイダンス	P.5	
A-6	応答方法の変更 (留守番録音 ⇄ 応答のみガイダンス)	3 + # ①録音したい場合: 0 + # ②録音したくない場合(応答のみ): 1 + #	留守番録音	P.8	

*各種設定する際、ご利用になる電話機によって通話料金が必要になる場合があります。
(契約電話以外(携帯など)から発信した場合、有料です。通話料は、NTT Comの050IP電話着通話料と同じになります。)

- ◆本冊子は、2023年4月現在の情報をもとに製作されています。
本サービスの仕様は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- ◆権利者の承諾を得ることなく、本製品および取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、および賃貸することは、著作権法上禁止されています。
- ◆本製品を使用したことによって生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は、一切の責任を負いかねます

製作元：NTTコミュニケーションズ株式会社